
珍話Part2

双月 藤吾

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

珍話Part2

【Nコード】

N0742A

【作者名】

双月 藤吾

【あらすじ】

珍話に続いて第2弾、本当にあった笑える話を面白くリアルに付け足します！

私、双月 藤吾はラジオという物をめったに使わない。

高校の時のウォーキング大会（つまり遠足みたいなもの）が決行か？中止か？を知らせる為に、学校側が流した地元のニュース番組を聞こうと使ったのが実は初めてだったりもする。

（……っていうか、この時でさえチューニング合わせられずに勘で動いたし！？）そんなもんだから当然使い方なんかサツパリなわけで……。

そんな時、あるおじいちゃんから野球の中継が聞きたいからラジオをかけてくれと私に依頼があり。おじいちゃんいわく

「わしは巨人が好きでなく、いつもラジオ聞くのが楽しみなんよ。」との事。冷や汗かきかきモンだったが、やらぬわけにもいかず（涙）なぜなら！？このおじいちゃん、痴呆入ってる上に手足の自由があまりきかない。ここは1つひと肌脱ぎたい！！ちなみにこの時、時間は夜の7時。私はラジオを見てチューニングを合わせた。やった！野球中継だっ！！おじいちゃんも大喜び。嬉しそうにラジオを耳に当てて聞いている。（耳が遠い為）2時間経過した所で私がおじいちゃんのそばに行くと、

「巨人が勝ってるよ」とニッコリ。

それはそれは良かったとホッとした矢先、ラジオからはとんでもない台詞が！？

「9回の表、オリックスの逆転なるか！？現在、ロッテが1点リードしています……。」

思わず開いた口がふさがらない。

何でっ！？ポカンとしている私のそばに先輩がやって来て一言。

「おいおい、セリーグ戦はAMだよ。お前、FMに合わせただろ？」

この台詞に私は

「え．．．だって今は夜だからPMですよね？」

先輩：

「は．．．！？何言ってるの？何の事？？」

藤吾：

「だってラジオのFMってつまりPM（午後）の事でしょ？AMは午前中に聞けて、FMは午後から聞けるって意味でしょ？」

先輩：

「何で、そうなるの！？全然違うから！！」実は藤吾はラジオというものは、午前聞けるのがAM、午後に聞けるのがFMだと思いついていた！！とんでもない勘違いに思わず赤面。

（*|*）しかし！？何でおじいちゃんが

「巨人が勝ってるよ」

と言ったのかはさだかではない。（?|?）

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n0742a/>

珍話Part2

2010年10月20日19時30分発行